

文部科学大臣 川端達夫殿

文部科学省 副大臣 中川正春殿、鈴木寛殿

同 政務官 後藤斎殿、高井美穂殿

科学研究費補助金の確保に関する要望書

先般実施されました行政刷新会議ワーキンググループによる事業仕分けは、国家予算の効率的分配や情報公開の観点から国民より一定の支持を得ているところであります。このうち科学技術予算に係わる事業番号3-20：競争的資金（先端研究）につきましては、性格の異なる6つの事業が一括して仕分け対象となり、「整理して予算縮減」という評価結果が出されました。この整理対象の中に、我が国の学術研究を支える最も基盤的で実績ある科学研究費補助金事業が含まれていることについて、私たちは大きな危惧の念を禁じ得ません。

周知の通り、科学研究費補助金は科学者が学術上未解明の重要問題を解決するために研究計画を立案し、研究計画内容と提案研究者の実績等についての公正な審査（ピアレビュー）を経て、適切な額の研究費が支給される制度であります。いわゆるボトムアップの研究予算であり、特定の分野に偏らない我が国の学術の根幹をなす研究活動を支援するための予算であります。国の底力ともいべき知的水準や先端技術を支えている科学研究費補助金ですが、その採択率は現時点で3割にも達しません。削減どころか拡充が望まれておりますし、実際その重要性については事業仕分けの議論の中でも指摘されているところであります。さらに、科学研究費補助金には申請時に重複応募の制限規定が設けられており、高額予算を重複して受理することが制度上できなくなっております。

事業番号3-20の第三項目として科学研究費補助金（特別推進研究、特定領域研究、新学術領域研究、基盤研究(S)の4種目）が取り上げられております。このうち、特別推進研究と基盤研究(S)は個別の研究者が推進する研究です。一方、特定領域研究と新学術領域研究は科学者の立案による新分野の創成・振興を目指すもので、広領域にわたる専門家による厳正な審査を経て領域が選定されます。各研究領域の予算規模は中程度ですが、他のいわゆる大型予算と異なり、学問領域を形成する数十名から百名程度の研究者に分配されるもので、数多くの新進気鋭の研究者が含まれております。このように既存分野をまたぐ研究者間の相互作用を促進するグループ研究は欧米諸国に類例を見ない日本独自の優れた制度であり、これまで広い学術分野にわたって我が国の基礎研究の根幹を支えてきました。これら4種目に限らず、科学研究費補助金はいずれも我が国の科学技術の振興上欠くべからざる役割を果たしていますので、**万が一にも予算削減がなされるべきではなく、概算要求通りの確実な予算措置を求めて頂きますよう強く要望致します。**

事業仕分けの議論では、複数の研究推進事業間に重複があるのではないかと指摘や、特定の研究者に多種の研究予算が過剰に配分される可能性が指摘され、これが見直しを行うべきであるとの評価結果の主要な根拠となっています。文部科学省の研究予算はそれぞれ目的や年限が異なるため、こうした一元化や整理を行う場合についても、研究予算の緊急性・機動性を損なうことのないよう特段の配慮が必要です。複数の予算項目にわたって個別に、慎重かつ的確に審査することが必要であるため、**拙速を避け時間をかけて審査システムの構築がなされることを強く要望致します。**

以上、科学予算の健全な発展と運用のためご尽力頂きたくお願い申し上げます。

平成21年12月8日

新学術領域研究代表者・特定領域研究代表者一同（88名）

新学術領域研究「神経系の動作原理を明らかにするためのシステム分子行動学」
代表 東京大学教授 飯野 雄一

新学術領域研究「植物生態学・分子生理学コンソーシアムによる陸上植物の高CO₂ 応答の包括的解明」
代表 東京大学教授 寺島 一郎

新学術領域研究「配位プログラミング - 分子超構造体の科学と化学素子の創製」
代表 東京大学教授 西原 寛

新学術領域研究「ヘテロ複雑システムによるコミュニケーション理解のための神経機構の解明」
代表 北海道大学教授 津田 一郎

新学術領域研究「配偶子幹細胞制御機構」代表 基礎生物学研究所教授 吉田 松生

新学術領域研究「多様性と非対称性を獲得する RNA プログラム」
代表 名古屋大学准教授 稲田 利文

新学術領域研究「プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成」
代表 九州大学主幹教授 白谷 正治

新学術領域研究「過渡的複合体が関わる生命現象の統合的理解 生理的準安定状態をとらえる新技術」
代表 東京大学教授 嶋田 一夫

新学術領域研究「分子ナノシステムの創発化学」代表 大阪大学教授 川合 知二

新学術領域研究「高次 空間の創発と機能開発」代表 筑波大学教授 赤阪 健

新学術領域研究「水を主役とした ATP エネルギー変換」代表 東北大学教授 鈴木 誠

新学術領域研究「現代社会の階層化の機構理解と格差の制御：社会科学と健康科学の融合」
代表 東京大学教授 川上 憲人

新学術領域研究「細胞内ロジスティクス：病態の理解に向けた細胞内物流システムの融合研究」
代表 大阪大学教授 吉森 保

新学術領域研究「サンゴ礁学-複合ストレス下の生態系と人の共生・共存未来戦略-」
代表 東京大学教授 茅根 創

新学術領域研究「動植物に共通するアロ認証機構の解明」代表 名古屋大学教授 澤田 均

新学術領域研究「半導体における動的相関電子系の光科学」代表 東京大学教授 五神 真

新学術領域研究「学際的研究による顔認知メカニズムの解明」
代表 自然科学研究機構生理学研究所教授 柿木 隆介

新学術領域研究「活性酸素のシグナル伝達機能」代表 熊本大学教授 赤池 孝章

新学術領域研究「量子サイバネティクス - 量子制御の融合的研究と量子計算への展開」
代表 理化学研究所チームリーダー 蔡 兆申

新学術領域研究「ソフトインターフェースの分子科学」代表 理化学研究所主任研究員 前田 瑞夫

新学術領域研究「分子自由度が拓く新物質科学」代表 東京大学教授 鹿野田 一司

新学術領域研究「多彩なフレーバーで探る新しいハドロ存在形態の包括的研究」
代表 名古屋大学准教授 飯嶋 徹

新学術領域研究「哺乳類初期発生の細胞コミュニティー」代表 基礎生物学研究所教授 藤森 俊彦

新学術領域研究「ユーラシア地域大国の比較研究」代表 北海道大学教授 田畑 伸一郎

新学術領域研究「地殻流体：その実態と沈み込み変動への役割」代表 東京工業大学教授 高橋 栄一

新学術領域研究「背景放射で拓く宇宙創成の物理-インフレーションからダークエイジまで-」
代表 高エネルギー加速器研究機構教授 羽澄 昌史

新学術領域研究「医用画像に基づく計算解剖学の創成と診断・治療支援の高度化」
代表 東京農工大学 学長 小畑 秀文

新学術領域研究「海底下の大河：地球規模の海洋地殻中の移流と生物地球化学作用」
代表 東京大学教授 浦辺 徹郎

新学術領域研究「反応集積化の合成化学 革新的手法の開拓と有機物質創成への展開」
代表 京都大学教授 吉田 潤一

新学術領域研究「超深度掘削が拓く海溝型巨大地震の新しい描像」 代表 東京大学教授 木村 学

新学術領域研究「揺らぎが機能を定める生命分子の科学」代表 京都大学教授 寺嶋 正秀

新学術領域研究「非コード RNA 作用マシナリー」代表 東京大学准教授 泊 幸秀

新学術領域研究「遺伝情報収納・発現・継承の時空間場」代表 大阪大学教授 平岡 泰

新学術領域研究「環太平洋の環境文明史」 代表 茨城大学教授 青山 和夫

新学術領域研究「天然変性タンパク質の分子認識機構と機能発現」代表 横浜市立大学教授 佐藤 衛

新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」代表 東京大学教授 上田和夫

特定領域研究「染色体サイクルの制御ネットワーク」代表
東京都臨床医学総合研究所プロジェクトリーダー 正井 久雄

特定領域研究「フラストレーションが創る新しい物性」代表 大阪大学教授 川村 光

特定領域研究「スーパークリーン物質で実現する新しい量子相の物理」
代表 東京大学教授 福山 寛

特定領域研究「脳機能の統合的研究」代表 玉川大学教授 丹治 順

特定領域研究「脳の高次機能システム」代表 京都府立医科大学教授 木村 實

特定領域研究「脳の神経回路の機能解明」代表 東京大学教授 狩野 方伸

特定領域研究「分子レベルからの脳機能構築機構の解明」代表 東京大学教授 三品 昌美

特定領域研究「脳の病態解明」代表 理化学研究所チームリーダー 貫名 信行

特定領域研究「がん克服に向けたがん科学の統合的研究」(及びがん5領域)
代表 東京大学教授 谷口 維紹

特定領域研究「ゲノム特定4領域」総代表 東京大学教授 高木利久

特定領域研究「遺伝情報発現における DECODE システムの解明」
代表 東北大学教授 五十嵐 和彦

特定領域研究「イオン液体の科学」代表 千葉大学教授 西川 恵子

特定領域研究「免疫系自己形成・識別とその異常」代表 京都大学教授 湊 長博

特定領域研究「海洋表層・大気下層間の物質循環リンケージ」
代表 東京大学教授 植松 光夫

特定領域研究「カーボンナノチューブナノエレクトロニクス」
代表 名古屋大学教授 水谷 孝

特定領域研究「感染現象のマトリックス」代表 東京大学特任教授 野本 明男

特定領域研究「配列ナノ空間を利用した新物質科学---ユビキタス元素戦略」
代表 東北大学教授 谷垣 勝己

特定領域研究「細胞周期フロンティア 増殖と分化相関」代表 東京工業大学教授 岸本 健雄

特定領域研究「実在系の分子理論」代表 京都大学教授 榊 茂好

特定領域研究「マイクロ波励起高温・非平衡反応場の科学」代表
自然科学研究機構核融合科学研究所教授 佐藤 元泰

特定領域研究「生体超分子の構造形成と機能制御の原子機構」代表 大阪大学特任研究員 月原 富武

特定領域研究「タンパク質の社会：機能発現と秩序維持」代表 名古屋大学教授 遠藤 斗志也

特定領域研究「情報統計力学の深化と展開」代表 東京工業大学教授 榊島 祥介

特定領域研究「分子高次系機能解明のための分子科学---先端計測法の開拓による素過程的理解」
代表 東京工業大学教授 藤井 正明

特定領域研究「単一磁束量子局在電磁波集積回路」代表 横浜国立大学教授 吉川 信行

特定領域研究「生殖系列の世代サイクルとエピゲノムネットワーク」
代表 国立遺伝学研究所教授 佐々木裕之

特定領域研究「ストレンジネスで探るクォーク多体系」代表 京都大学教授 永江 知文

特定領域研究「21世紀におけるわが国の国際取引関係法の透明化と充実化
- - Doing Cross-border Business with/in Japan のために」代表 九州大学教授 河野 俊行

特定領域研究「身体・脳・環境の相互作用による適応的運動機能の発現」
代表 東京大学教授 浅間 一

特定領域研究「ガンマ線バーストで読み解く太古の宇宙」代表 東京工業大学教授 河合誠之

特定領域研究「非平衡ソフトマター物理学の創成：メソスコピック系の構造とダイナミクス」
代表 京都大学教授 太田 隆夫

特定領域研究「生体膜トランスポートゾームの分子構築と生理機能生体膜トランスポートゾームの
分子構築と生理機能」代表 大阪大学教授 金井 好克

特定領域研究「スピン流の創出と制御」代表 東北大学教授 高梨 弘毅

特定領域研究「植物メリステムと器官の発生を支える情報統御系」代表 名古屋大学教授 町田 泰則

特定領域研究「植物の養分吸収と循環系・膜輸送を担う分子の同定と制御」 代表
東京大学特任教授/石川県立大学教授 西澤 直子

特定領域研究「タンパク質分解による細胞・個体機能の制御」代表 東京医科歯科大学教授 水島 昇

特定領域研究「機能元素のナノ材料科学」代表 東京大学教授 幾原 雄一

特定領域研究「窒化物光半導体のフロンティア - 材料潜在能力の極限発現 - 」
代表 立命館大学教授 名西 やすし

特定領域研究「細胞情報ネットワークを統合するG蛋白質シグナル研究の新展開」
代表 東京大学教授 堅田 利明

特定領域研究「日本の技術革新 - 経験蓄積と知識基盤化 - 」代表 国立科学博物館参事 清水 慶一

特定領域研究「実験が切り開く21世紀の社会科学」代表 大阪大学教授 西條 辰義

特定領域研究「ナノリンク分子の電気伝導」代表 東京大学教授 川合 眞紀

特定領域研究「核融合炉実現を目指したトリチウム研究の新展開」代表 九州大学教授 田辺 哲朗

特定領域研究「持続可能な発展の重層的環境ガバナンス」代表 京都大学教授 植田和弘

特定領域研究「元素相乗系の化学」代表 北海道大学教授 宮浦 憲夫

特定領域研究「東アジアの海域交流と日本伝統文化の形成---寧波を焦点とする学際的創生」
代表 東京大学准教授 小島 毅

特定領域研究「情報爆発時代に向けた新しいIT基盤技術の研究」代表 東京大学教授 喜連川 優

特定領域研究「プラズマ燃焼のための先進計測」代表 東北大学教授 笹尾 真実子

特定領域研究「マルチスケール操作によるシステム細胞工」代表 名古屋大学教授 福田敏男

特定領域研究「シリコンナノエレクトロニクスの新展開 - ポストスケーリングテクノロジー - 」
代表 名古屋大学教授 財満 鎮明

特定領域研究「均一系・不均一系触媒化学の概念融合による協奏機能触媒の創成」
代表 東京工業大学教授 碓屋 隆雄

特定領域研究「フレーバー物理の新展開」代表 大阪大学教授 山中 卓